



にん じゃ たま まる

忍者玉丸の

ひ よう じん

火の用心



企画意図

幼児・小学生(低学年)向けの火災予防アニメーション教材です。忍者玉丸とくのニンが、消防士の黒丸や師匠のじい丸と一緒に、火災の恐ろしさを学んでいきます。子供たちに火災の恐ろしさを知ってもらい、火遊びが原因である火災をなくすことを目的とした作品です。

上映時間13分 [C#1663]
DVD 66,000円(本体価格)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

忍者玉丸の火の用心

内容

時は戦国時代。城の一角に潜入し、探し物をしていた忍者玉丸とくのニンは、「暗くて、よく見えない」とライターを取り出し、ろうそくに火をつけますが、「あちっ」と落としてしまいます。たちまち火が燃え上がり、火災報知機が鳴り響き、消防車が駆けつけることに。何とか火は食い止めたものの、じい丸にこっぴどく叱られる玉丸とくのニン。消防士の黒丸は、玉丸達に火災予防の大切さを教えようと、忍者屋敷の中を案内します。



屋敷の中は、現代住宅のリビング。この中に、いつ火が出てもおかしくないところがいくつかありました。黒丸は玉丸達に、「ストーブの近くにものを置かないこと」、「差っ放しのコンセントとプラグの間にほこりがたまっていないか気をつけること」、そして「火遊びは絶対にダメ!」ということ伝えていきます。

その時、味方の忍者が敵に捕まったとの知らせが入ります。助けに行こうと、敵屋敷の内部に潜入する玉丸達。しかし蚊取り線香につまずき、敵に気づかれてしまい、線香の火が縄に燃え移って火災が発生してしまいます。玉丸とくのニンは、黒丸に避難の仕方をおぼわされます。無事脱出成功。じい丸が119番に連絡。玉丸達は、周りの大人に、大きな声で火事があることを知らせます。



消火が終わり、仲間を助け出した玉丸とくのニンは、じい丸と黒丸と一緒に花火を行いました。花火を安全に楽しく行うためには、必ず大人と一緒に広いところで、花火を振り回さないで、水を入れたバケツを用意することが大切です。火災の恐ろしさと、火災予防の大切さを知った玉丸とくのニンは、火災を防ぐために、もう一度大切なことを声に出して確認して行くのでした。

プロデューサー : 光田 雅樹
アニメーション制作 : 沼田かずみ
音響監督 : 沼田心之介

演出 : 雄谷 将仁
脚本 : 並木 さとし
音楽 : 笠松 美樹

アニメーション制作 株式会社トマソン
企画・製作 東映株式会社 教育映像部

予告編配信中!

<http://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

検索

2017年作品 s

●お買い上げは

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911
電話048-810-5277 Fax048-876-2955